

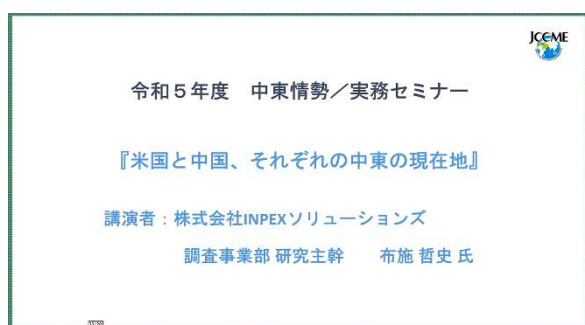
当社布施研究主幹が中東協力センター主催の「中東情勢/実務者セミナー」で講演を行いました

2023年7月31日

2023年7月20日、中東協力センターが主催したオンラインの「中東情勢/実務者セミナー」で、中東協力センター賛助会員企業を対象として「米国と中国、それぞれの『中東の現在地』」と題して、約1時間(QA含む)の講演を行いました。海外事務所からの視聴も含めて、120名ほどの参加があったとのことでした。

第二次世界大戦以降、特にイギリスが「スエズ以東撤退」を行った1971年以降は、アメリカが中東地域では強い影響力を持っていましたが、今中国が存在感を高めています。中東地域で「プレゼンスを縮小するアメリカ」と、「プレゼンスを高める中国」という見方が広がっていますが、これについては、中東研究者のみならずアメリカ研究者、中国研究者が様々な議論を展開しています。では、アメリカと中国の、中東の位置付けがこの間どう変わっていったのか？ 今回の講演では、過去からのデータを使いながら、石油貿易、石油以外の貿易、投資、安全保障と軍事の各側面から見ていきました。

INPEX ソリューションズ及び INPEX 内では、5月に同名の「SLT 情報」を出していますが、今回の講演では、石油以外の貿易、投資についてさらに考察を加えています。



中東協力センター 第26回中東情勢／実務セミナー

INPEX Solutions

米国と中国、それぞれの「中東の現在地」
株式会社INPEXソリューションズ 調査事業部 布施 哲史

Copyright © 2022 INPEX Solutions, LTD. All rights reserved.

講演後の質問では、「中東産油国の中で人民元による決済は進むか?」、「中国の中東産油国での具体的な投資プロジェクトには何があるか?」などの質問が寄せられました。

(株)INPEX ソリューションズでは、調査業務で得られた知見・考察を、INPEX 内部はもちろん、積極的に外部に向けて発信していきます。

以上